

令和5年 第4回 教育委員会会議録	
1. 開会日時	令和5年4月19日(水) 午後4時00分
2. 場 所	対馬市交流センター 第6会議室
3. 出席委員	一宮委員、齋藤委員、早田委員
4. 出席者	中島教育長、扇教育部長、扇次長兼教育総務課長、大浦学校教育課長、財部生涯学習課長、川辺次長兼文化財課長
5. 会議書記	原田課長補佐
6. 閉会日時	令和5年4月19日(水) 午後5時20分
7. 議 事	
日程第 1	会議録署名委員の指名
日程第 2	会期日程の決定
日程第 3	教育長諸報告
日程第 4	議案第9号 対馬市立学校教育施設条例の一部を改正する条例について
日程第 5	報告第7号 対馬市部活動の在り方に関する検討委員会第1次提言について
日程第 6	その他

中島教育長	<p>ただいまから令和5年第4回対馬市教育委員会会議を開会いたします。議事の進行につきましては対馬市教育委員会会議規則により進めたいと思います。</p> <p>では、日程第1「会議録署名委員の指名」を行います。今回の会議録署名委員は、齋藤委員さん及び早田委員さんを指名いたします。よろしくお願いいたします。</p>
齋藤委員 早田委員	はい。
中島教育長	<p>続きまして、日程第2「会期日程の決定」でありますがお諮りします。本会議の会期は本日1日にしたいと思います。これに、ご異議ございませんか。</p>
会場	「異議なし」の声。
中島教育長	<p>異議なしのようです。したがって、会期は本日4月19日の1日とします。会議運営につきましてご協力をお願いします。</p> <p>次に、日程第3「教育長諸報告」を行います。資料の2ページをお願いします。前回の教育委員会会議以降の動きについて報告いたします。3月28日に峰行政サービスセンターで教職員退職辞令交付式を実施しました。内訳は定年退職7名、勸奨退職2名、割愛退職が1名、県立学校への異動が1名、普通退職が3名でございます。29日は、体育施設適正配置委員会から答申書を受領しました。次回以降の教育委員会会議で内容をお知らせできるものと思います。31日は、市職員の退職辞令交付式が厳原庁舎で行われました。その後、南地区教育事務所、峰行政サービスセンターの順に回り、教育委員会関係の辞令交付式を行いました。4月2日は、交流センターで開催された対馬市退職校長会の定期総会に出席し、学校教育課を中心にして、教育概況を説明させていただきました。3日は、市職員の辞令交付式が厳原庁舎で行われました。その後、交流センター、峰行政サービスセンターの順に回り、教育委員会関係の辞令交付式を行いました。同日の午後、対馬高校に着任された辻俊郎校長先生が、川田正史教頭先生とともにあいさつにお見えになりました。4日は、学校教育課長とともに新任の校長先生の学校を回り、辞令を交付しました。該当する学校は、豆殿中学校、厳原北小学校、今里小学校、大船越中学校、仁田小学校です。この順に回りました。同日の午後、対馬歴史研究センターに着任された浦野健二所長があいさつにお見えになりました。5日は、第1回園長会と幼稚園合同研修会を開催しました。比田勝こども園には、新しい園長として、昨年度まで教頭職をお務めになった村瀬敏智先生をお願い</p>

	<p>しています。6日は、虹の原分教室の主幹教諭の平田達也先生と早田隆明先生が、新たに着任された先生方とともにあいさつにお見えになりました。新たに着任された先生方は、鶴南特別支援学校から河村憲成先生、長崎特別支援学校から片山進一先生、そして新規採用養護教諭の山崎友惟先生です。10日は、吉野博校長会長を始め、4名の校長会役員があいさつに来庁されました。13日は、人権擁護委員会の多田満園会長と、法務局の新しい支局長に着任された山下恭司さんがあいさつにお見えになりました。15日は、小学校及び中学校の教育研究会総会に出席しました。17日は、初任研実施運営委員会と、引き続き行われた連絡研修に出席しました。連絡研修において、12名の初任者が自己紹介と抱負を述べたのですが、全員素晴らしい内容で、頼もしさを感じました。健康に気をつけて、よいスタートを切ってくださいとお願いをしました。18日は、管理監督職勤務上限年齢制、いわゆる定年引き上げに伴う校長先生の特例任用に関するオンライン説明会があり、学校教育課長とともに参加いたしました。このあと詳細が固まり次第、方針のアナウンスがあるものと思っております。以上で報告を終わります。</p> <p>報告事項について、何か質疑等ございましたら、「その他」の項でお受けしたいと思います。</p> <p>続きまして、日程第4、議案第9号「対馬市立学校教育施設条例の一部を改正する条例について」を議題とします。事務局から提案理由の説明をお願いします。</p>
扇課長	教育長、教育総務課長。
中島教育長	教育総務課長。
扇課長	<p>ただいま議題となりました、議案第9号「対馬市立学校教育施設条例の一部を改正する条例について」の提案理由とその内容についてご説明申し上げます。</p> <p>資料の3ページ、4ページ、新旧対照表は5ページをお願いします。今回の改正は、対馬市立学校教育施設条例の一部を改正する条例案を対馬市議会に提案することについて、教育委員会の議決を求めるものでございます。この改正は学校の統廃合に関するものであり、学校統廃合は第2期対馬市立学校及び幼稚園統合推進計画に基づき進めており、令和6年度から豊小学校を比田勝小学校に統合するものでございます。豊小学校につきましては、令和4年12月に第1回保護者説明会を開催し、令和5年2月に鱈浦と豊地区での地区説明会を経て、令和5年3月24日付け豊小学校の統合に係る合意書を各区長と取り交</p>

	<p>わしております。よって、関係条例につきまして、今回、所要の改正を行うものでございます。資料5ページの新旧対照表をご覧ください。表の右側現行の下線部分が削除となる箇所でございます。</p> <p>なお、付則として、条例の効力を発生させる施行日を令和6年4月1日としております。</p> <p>以上、説明を終わります。ご審議のうえ、ご決定いただきますようよろしく宜しくお願いいたします。</p>
中島教育長	はい。以上で説明が終わりましたので、審議方よろしくお願いたします。
中島教育長	質疑等ございませんか。
会場	ありません。
中島教育長	質疑等はないようですから、これから議案第9号を採決します。お諮りします。議案第9号「対馬市立学校教育施設条例の一部を改正する条例について」は原案のとおり承認することにご異議ありませんか。
会場	「異議なし」の声。
中島教育長	<p>異議なしと認めます。よって、議案第9号は原案のとおり承認されました。</p> <p>続きまして、日程第5、報告第7号「対馬市部活動の在り方に関する検討委員会第1次提言について」を議題とします。事務局から報告をお願いします。</p>
大浦課長	教育長、学校教育課長。
中島教育長	はい、学校教育課長。
大浦課長	<p>それでは、資料の6ページをご覧ください。対馬市部活動の在り方に関する検討委員会第1次提言が提出されましたので報告いたします。</p> <p>対馬市の部活動の在り方に関する検討委員会を令和4年9月、それから11月、年が明けまして2月、3月に計4回の会議を実施し、対馬市の休日における部活動の地域移行に向けての協議を行っていただきました。その協議内容をまとめ、令和5年3月に第1次提言として教育委員会事務局へ提出していただきました。提言の概要について説明いたします。別紙資料の1ページ目をご覧ください。第1章はじめの中で、対馬市においても休日の部活動の地域移行が必要であるということが示されています。続きまして、2ページ、3ページにかけて第2章として、対馬市の部活動を取り巻く現状ということで、生徒数の減少による部活動参加生徒減少や対馬市の地理的な現状が説明されております。それから、令和4年10月に児童生徒、保護者及び教職員に実</p>

	<p>施したアンケート調査の結果の概要が示されております。ご覧いただけますとおり、地域での活動に参加したいかとの問いに、児童、生徒、保護者とも大体同じ割合で、7割弱という結果になっております。次に、資料の4ページから6ページになりますが、休日における部活動の地域移行についてということで運営主体について、指導者について、活動場所までの移動についての三つの側面から検討委員会で協議をされ、それぞれの内容について提言をいただいております。詳細につきましては、少しお時間を取りますのでご確認いただければと思います。最後に7ページになりますが、今後の検討課題について、ということで、大きく7点挙げられています。教育委員会事務局としては、検討委員会の第1次提言、さらに、今後の第2次提言を受けて休日の部活動の地域移行を進めていこうと考えております。</p> <p>以上で、対馬市の部活動の在り方に関する検討委員会からの第1次提言に関する説明を終わります。</p>
中島教育長	報告が終わりましたが、この件に関して質疑等はありませんか。
齋藤委員	はい、教育長。
中島教育長	はい、齋藤委員さん。
齋藤委員	現段階で目ぼしい指導者はいらっしゃるのですか。
大浦課長	教育長、学校教育課長。
中島教育長	学校教育課長。
大浦課長	これにつきましては、剣道などの道場関係は割と上手くいくのではないかという話もありますが、その他につきましては、一般の競技団体に所属していらっしゃる方もいますが、お仕事をしている関係で休み等がうまく重なれば指導が可能かもしれません。しかし、将来、平日の部活動も地域移行となった場合にはそれは難しいんじゃないかという声は挙がっておりました。それで、現段階で指導者がいるかと言われれば、いないのではないかというのが大方でした。ですのでここにもありますように、地域活動にも参加していいという教職員がいればそれに従事できるような制度の整備が必要では、との声も挙がっていました。
齋藤委員	わかりました。ありがとうございます。
早田委員	いいですか。
中島教育長	はい、早田委員さん。
早田委員	スポーツ庁の部活動の在り方に関するガイドラインは、どちらかというと教員の負担軽減が目的だったのではないかなと、それでスター

	<p>トしたんじゃないかな。対馬の場合にはそれよりも各学校の生徒が少なくなってきてクラブが存続できず、生徒の選択肢がどんどん減ってきているという問題があって、また、土日の部活指導をする前に部活ができないという状況が大きいのではないかなと。例えば、美津島町だと雞知と大船越だけですが、大船越だと部活がかなり厳しいですよね。そうすると大船越の生徒は、学校は別けど雞知の方に部活を統合することができれば選択肢は増えるわけですよ。現に特定の部活をしたいがために、保護者が送り迎えして通っている子供もいておかしなことになっている。問題は中体連の部活が学校単位だからということですよ。だから、解決するには学校単位という中体連の枠組みを取っ払って、選択肢の多い学校に組み込んでしまえばなんとかできるんじゃないかなと以前から言われていますよね。これがどうにかならないのかなと思っています。例えばで美津島のことを言っているんですけど、大船越から保護者が連れていくんじゃなくて、スクールバスがありますから、それで送迎できるんじゃないかなと。そうすると保護者の負担も減るし、子供たちも後ろめたさがなくなるのかなと。大きく切り替えていかないと子供たちが部活をやっていけなくなると思うんで、今のところそういった形を検討していったらいいんじゃないかなと思います。久田中が巖原中にだったり、豆殿中が巖原中や久田中に行けるようにできないかなと。これは希望なんですけど。長崎県の離島部とか過疎部はこの問題は大きいんだと思うんですよ。高校野球でもそういったところが出ていますよね。合同チームじゃないと出れない。だから学校単位という考え方を変えなくちゃいけない。はい、以上です。</p>
一宮委員	すみません。
中島教育長	はい、一宮委員さん
一宮委員	<p>関連になるかもしれませんが、私が気になるのがこの提言でいくと土日・休日みの部活動の移行ですよ。先ほど早田委員さんがおっしゃるように、月曜日から金曜日までの練習と土日の練習をどのように関連付けて行うのかがわからないのです。</p>
中島教育長	<p>先ほど学校教育課長から説明があったとおり、円滑な移行にはまだまだ課題が多いという状況です。いただいた提言等の内容を基に進めてまいります。関係者の皆様と連携しながら、子供たちの活躍の場を確保できるよう努めてまいります。</p> <p>それでは、報告第7号「対馬市部活動の在り方に関する検討委員会第1次提言について」の報告はこれで終わります。</p>

	<p>続きまして、日程第6「その他」の項に移ります。まず、各課の事業予定を報告させていただきたいと思います。教育総務課から順に主な内容について報告をお願いします。</p>
扇課長	<p>教育長、教育総務課長。</p>
中島教育長	<p>はい、教育総務課長。</p>
扇課長	<p>資料の7ページ、8ページをお願いします。教育総務課関係の予定ですが、まず、5月18日、19日に全国都市教育長協議会定期総会及び研究大会が帯広市で開催されます。教育長が出席をします。26日に県教育長と高校教育課長が来庁されます。29日に県市町村教育委員会連絡協議会総会及び合同研修会が佐世保市で開催される予定です。この件につきましては、まだ正式に開催文書が届いていないので、文書が届き次第、委員さんへは案内をいたします。よろしくお願いいたします。</p>
大浦課長	<p>教育長、学校教育課長。</p>
中島教育長	<p>はい、学校教育課長。</p>
大浦課長	<p>学校教育課関係です。5月2日は定例校長会です。8日に定例教頭会があります。12日に中堅研関係校長連絡会議、14日は大船越小学校、中学校の合同運動会です。16日午前中に新任教務主任研修会、午後から教務主任研修会が開催されます。18日は養護教諭・保健主事合同研修会、それから図書館支援員の研修会が行われます。21日は小学校7校で運動会が行われます。それから、22日は幼稚園・こども園主任研修会です。同じものを29日に記載していますが、29日の分は削除してください。それから、27日、28日は中学校体育大会球技武道が開催される予定となっています。31日は、中堅教諭等資質向上研修、教育課題研修が行われます。以上です。</p>
財部課長	<p>教育長、生涯学習課長。</p>
中島教育長	<p>はい、生涯学習課長。</p>
財部課長	<p>5月8日に社会教育担当課長、担当者会議が県庁で開催されます。10日は教育長に出席いただきますけども青年の家の理事会になっております。12日金曜日が、V.ファーレン長崎が表敬訪問されます。これは、巖原の方で市長、副市長が対応予定です。27日はV.ファーレン長崎のサンクスマッチということで、対馬市と五島市が招待されており、市長のあいさつや対馬市の特産品の販売を行う予定で進めています。生涯学習課は以上です。</p>
川辺課長	<p>教育長、文化財課長。</p>

中島教育長	はい、文化財課長。
川辺課長	5月の文化財課の予定ですが、まず、9日に厳原の海岸寺で賀島怒軒先生326年供養祭がございまして教育長と出席します。例年5月20日前後なんです、第1回文化財保護審議会を開催していますが、今年度は22日の週あたりで日程調整を行おうと思っています。以上です。
中島教育長	私の方から追加で、5月8日の教頭会の日、市役所の部長会議とSDGs推進本部会議が入ったので教頭会は欠席になります。それから5月9日に、県の生涯学習課長がお見えになります。こちらは賀島先生の供養祭の後、対応します。 それでは、事業予定の報告が終わりましたが、この件に関して質疑等はありませんか。
会場	ありません。
中島教育長	それでは、事務局から何か「その他」の事項ではありませんか。
事務局	ありません。
中島教育長	委員さんから何か「その他」の事項ありませんか。
早田委員	いいですか。
中島教育長	はい、早田委員さん。
早田委員	校長会のあいさつの中で小体会を実施しないとのことですが。
中島教育長	校長会から相談がありまして、3年間実施できていないんですね。実は南地区と北地区に分けて実施するというので計画を進めていたのですが、先生方が大会実施のノウハウがないということと、現状を考えると、授業時間外の時間に練習を行っている実態があるというようなことの相談を受けました。
早田委員	それは各学校の保護者対応になってくるでしょうけど、保護者への説明などは・・・
中島教育長	4月10日付けで文書を出しています。
早田委員	運営がしにくいのは間違いないと思います。学校規模が違い過ぎて。
中島教育長	もし実施するならば、以前のように小ブロックに分ける方法もあるとは思いますが、校長会での決定を尊重させていただきました。いろいろな思いがございと思いますが、ご理解をお願いします。 それでは、本日の会議はこれで終了いたしますが、次回の会議日程の件で事務局からお願いします。
事務局	失礼します。次回は5月25日、木曜日、14時から場所は対馬市役所峰庁舎第4会議室を予定しております。

中島教育長	はい、次回の会議日程について提案がありましたけれども、皆様のご都合はよろしいでしょうか。
会場	はい。大丈夫です。
中島教育長	<p>それでは、次回の会議を5月25日、木曜日に開催いたします。開始時刻は14時から。対馬市役所峰庁舎2階第4会議室の予定ですが、後日事務局から改めて通知をいたします。</p> <p>これで本日の日程は全部終了しましたので会議を閉じます。以上で令和5年第4回対馬市教育委員会会議を閉会します。お疲れさまでした。</p>
会場	お疲れさまでした。

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和 年 月 日

委 員 (自署)

委 員 (自署)